

衆議院安全保障委員会ニュース

平成 30. 4. 12 第 196 回国会第 5 号

4 月 12 日（木）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件（イラク派遣の日報等）

- ・小野寺防衛大臣、福田防衛大臣政務官、大野防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

中谷真一君（自民）

- ・日報には、派遣部隊の弾薬数や行動計画等が記載されており、情報公開請求に基づきこれを開示することは、自衛隊員を危険にさらすおそれがあることから、開示には慎重であるべきと考えるが、防衛省の見解を伺いたい。
- ・欧米諸国では、日報は永久保存とした上で、30 年後や 50 年後に完全開示していると聞いているが、我が国においても、同様の取扱いを検討すべきではないか、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・今後、PKO に自衛隊を派遣する際に疑義が生じないよう、どのような状況において自衛隊の派遣を可能とすべきか、PKO 参加 5 原則を見直し、詳細に規定すべきと考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

浜地雅一君（公明）

- ・陸上自衛隊は「平成 29 年 3 月 27 日時点でイラク日報の保管を研究本部が発見した」としているが、発見がこの日であったと断言できる根拠について、大野防衛大臣政務官に伺いたい。
- ・新たに南スーダン派遣施設隊の日報が発見された防衛省内部部局及び統合幕僚監部等の部署は、特別防衛監察の際に保有状況を報告する対象となっていたのか、防衛省に伺いたい。
- ・南スーダン派遣施設隊及びイラク派遣の日報をめぐる問題を踏まえ、今後再発防止策として特に重要と考えている取組について、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

宮川伸君（立憲）

- ・平成 20 年 4 月 7 日に名古屋高裁で多国籍軍の人員空輸を実施していた自衛隊イラク派遣を憲法違反と判断した判決が出た後も、航空自衛隊による空輸支援を継続したことについて、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・昨年 3 月 27 日に陸上自衛隊研究本部（現・教育訓練研究本部）で発見された陸上自衛隊のイラク派遣の日報については、既に全面開示されている航空自衛隊の週間空

輸実績と同様に全面開示すべきと考えるが、防衛省の見解を伺いたい。

- ・平成 28 年 10 月に開示請求された南スーダンで大規模衝突が発生した平成 28 年 7 月の日報について、日報が存在していたにもかかわらず陸上自衛隊において不存在とされたのは、南スーダン派遣施設隊への任務付与の準備を進めていた「宿営地の共同防護」に何らかの影響を与えると考慮した結果ではないかと考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

後藤祐一君（希望）

- ・イラク派遣の日報問題に関する情報公開請求（平成 29 年 3 月 27 日）を受け、陸上自衛隊研究本部総務課から同部教訓課までは、いつどのようなルートで探索の作業がなされたのか、防衛省に伺いたい。
- ・当時、辰巳統合幕僚監部総括官が、稲田防衛大臣からイラク派遣の日報を探索するよう指示を受けた後、仮に、探索の結果日報が発見されなかったとしても、そのことを同大臣に報告するなど何らかの行動をとるべきであったと考えるが、これをしなかった同総括官の対応が適切であったか、小野寺防衛大臣の評価を伺いたい。
- ・平成 29 年 8 月に情報公開調査官が新設されており、イラク派遣の日報問題に関する情報公開請求に関しても調査を既に行っているべきと考えるが、防衛省の見解を伺いたい。

渡辺周君（希望）

- ・大野防衛大臣政務官をトップとしたイラク派遣の日報問題の調査チームが現在行っている調査の具体的な内容について、同政務官に伺いたい。
- ・調査の結果を受けた小野寺防衛大臣自身や当時の関係職員における責任の取り方について、同大臣の覚悟を伺いたい。
- ・陸上幕僚監部において本年 1 月に日報の存在が確認されたにもかかわらず、3 月末まで小野寺防衛大臣に報告しなかった理由について、政府に伺いたい。

村上史好君（立憲）

- ・イラク派遣の日報問題に関し、日報の重要性をどのように考えているのか、小野寺防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・日報は、PKO等の海外における活動に限り作成されるものであるのか、あるいは国内での活動に際しても作成

されるものなのか、政府に伺いたい。

- ・イラク派遣において、航空自衛隊については、現地部隊が作成した日報は上級部隊である航空支援集団司令部に報告されることが明らかになっているにもかかわらず、陸上自衛隊については日報の報告先が明らかでないが、その理由を政府に伺いたい。